

日本真空学会の合併に関して —説明会のご案内—

一般社団法人日本真空学会会長 齊藤芳男

平成29年2月16日に開催された「日本真空学会平成28年度後期 第4回理事会」において、下記の合併に関する審議案件が会長より提出され、審議の結果承認されました。なお、本件に関しては審議後に採決を行ない、出席理事26名中、賛成26名、反対0名の結果でした。

『2016年5月に締結された「合併協議に関する覚書」に基づき、一般社団法人日本真空学会と公益社団法人日本表面科学会は、両学会の委員からなるそれぞれの合併検討委員会、および、二つの委員会の委員からなる合同合併検討委員会において、両学会の合併に関する検討と協議を行い両学会の合併に関する基本的な方針を取りまとめました。合同合併検討委員会からのこの報告にある方針に基づいて、一般社団法人日本真空学会は、公益社団法人日本表面科学会と合併して発展的に新たな学会「日本表面真空学会」（英文名称：The Japan Society of Vacuum and Surface Science (JVSS)）を創設する方針とし、そのための合併契約書ならびに定款、諸規定の作成に着手します。

なお、合併形態は公益社団法人日本表面科学会が存続団体となる吸収合併であり、合併後の新学会は公益社団法人として、日本真空学会の理念、社会的使命、活動内容、資産等を引き継ぐこととなります。』

つまり、現在の日本真空学会の会員がより活躍できる学会を実現するために、理事会として「合併」を選択しました。

この結果、合併契約書を、平成29年6月8日に開催される日本真空学会の総会に、総社員の2/3以上の賛成を承認に必要とする「特別決議案」として提出することになります。作成する合併契約書は、次回の日本真空学会理事会（平成29年4月28日）でその内容を確定した後に、両学会長による調印が行われる予定です。そして、この合併契約書が、それぞれの総会の特別決議で承認されれば合併契約が成立することになります。なお、日本表面科学会でも、平成29年2月4日の理事会にて、合併について総会（平成29年5月20日）に特別決議案として提出することが承認されています。

これまで、会員の皆様から合併についてご意見・ご質問などをHP上でも頂いて検討内容に反映させていますが、この度、下記日程にて説明会を開催することとしました。ぜひ、ご参加くださるようお願いいたします。（事前申込不要）

- 1) 3月11日（土）12：50-13：40
中部大学名古屋キャンパス610室（名古屋市中区千代田5-14-22）
- 2) 3月18日（土）13：00-15：00
機械振興会館 地下3階 研修2号室（東京都港区芝公園3-5-8）
- 3) 3月31日（金）13：00-15：00
島津製作所関西支社マルチホール（大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル14階）

なお、現在までに会員の皆様にお知らせしてきた合併に関する検討内容は、

<http://www.vacuum-jp.org/archives/6748>

からご覧になれます。